

●中山地区 まちづくり懇談会 質問事項及び答弁要旨、対応結果

(1) 新庁舎建設について

	質問事項	答弁要旨	行政に反映された事項及び対応結果
①	<p>庁舎を建てる際に、場所が特定されていないと建てるできないと思うが、新庁舎基本構想には、建設場所は特定されていないのか。また、建物の大きさや形状も建設場所が決まらなないと、周辺環境等の問題もあり、建物の構造も決まらなと思うが、どのように考えているのか。</p>	<p>場所の特定はまだされておりません。平成23年度に町民意識調査を行い、その中では、現在の場所、平成の森公園、インター周辺という3つの案が出ていますが、町民の意向などもあわせて検討しています。</p> <p>基本構想では、庁舎の現状も踏まえて整備方針を定め、3か所の中から建設地として比較することにとどめ、今後、基本計画を策定する中で3か所を基本に住民等の意向や建設費用等を検討したうえで決定することとなっております。</p> <p>規模については、国の基準を基に算定すると約4800㎡程度となり、それらを踏まえ、基本計画で検討していただいております。また、資金的・財政的な試算を行い算出をしていきたいと思っております。</p>	<p>「建設位置」につきましては、委員会として「現庁舎周辺」、「コミュニティセンター周辺」、「川島インター周辺」の3か所の候補地があげられましたが、コミュニティセンター周辺が望ましいとのことであり、町として、防災の拠点性、経済性、利便性及びまちづくりとの整合性に関する比較と概算事業費などの比較検討をさせていただきました。</p> <p>その結果、コミュニティセンター、町民会館、体育館などの公共施設が隣接し、周辺施設との機能分担が図れ、平成の森公園など公共空間も多いことから、防災時の拠点としても最適であり、概算事業費の試算も安価であり、更なる縮減が期待できる「コミュニティセンター周辺」とし、「規模」は、延床面積約4,800㎡程度とし、今後、基本設計・実施設計の中であらゆる角度から検討し決定してまいります。</p>
②	<p>庁舎をみたところ、ヒビだらけで倒壊の心配もあり、町の財政も大変だと思うが、一刻も早く建設してもらいたい。場所については、川島インターや国道254号線に近い人口密集地域でお願いしたい。</p>	<p>位置につきましては、住民の皆様からそのような意見があることを、検討委員会に報告し十分検討してもらいたいと思っております。</p>	<p>町として、防災の拠点性、経済性、利便性及びまちづくりとの整合性に関する比較と概算事業費などの比較検討をさせていただきました。</p> <p>その結果、コミュニティセンター、町民会館、体育館などの公共施設が隣接し、周辺施設との機能分担が図れ、平成の森公園など公共空間も多いことから、防災時の拠点としても最適であり、概算事業費の試算も安価であり、更なる縮減が期待できる「コミュニティセンター周辺が望ましい」との結論といたしました。</p>
③	<p>耐震性能がダメであるので、庁舎は早く建設した方がいいと思っています。しかし、お金がありません。費用はどこから捻出するのか。</p>	<p>庁舎建設基金は、11億5千万円で今年度の基金を含めると約12億円となります。また、場所・規模により概算で計算した中で財政計画を立てますが、基金と起債による対応になると考えております。基金については、建設までの間に可能な限り基金を積み、財政的な措置をとりたいと思っております。</p> <p>また、検討委員会では、基本計画を年内にはある程度まとめていただけるようなスケジュールで実施しております。</p>	<p>庁舎建設事業費については、検討委員会では約21億8300万円、町では約21億円程度と試算しており、その財源は約12億6500万円を庁舎建設基金、残りの事業費を起債と一般財源にて賄う計画となっております。</p>

(2) 自主防災組織の育成支援について

	質問事項	答弁要旨	行政に反映された事項及び対応結果
④	<p>区長を中心に地域住民で組織するとあるが、町が描く自主防災組織マニュアルをつかって区長が活動できるようにしてほしい。班長や住民、区長の位置づけを具体的に示すような指標を作してほしい。</p>	<p>現在、地域にあった自主防災組織を検討しているところです。まずは無理をしない程度で、今できる事を中心とした自主防災の組織化を考えております。自主防災組織の育成には、スタンダードな基準があると思いますが、始めからすべてを網羅するのは難しいと思います。先日の代表区長会議で自主防災組織の活動指針を示させていただきましたが、9月に向けて各地区の区長さんにマニュアルに近いものをお示しさせていただきます。</p> <p>また、最初から完璧なものにするのは難しいと思いますので、設立の際には、担当から説明等に伺いますので相談をしていただければと思います。</p>	<p>平成24年10月1日に策定した「自主防災組織の手引き」を平成24年度の全区長に配布しました。平成25年3月末現在で、24の自主防災会が設立されており、未結成の地域に伺った際にもこの手引きを説明会資料として使用しています。説明会は、区長、班長を主な対象としており、随時開催していきます。</p>
⑤	<p>地域内の転出入者が区長には一切分からないので、そのような方を管理してほしいと言われても無理があります。3か月に1回なり、担当地域の住民の出入りを知らせてもらえないか。</p>	<p>現在の状況は、川島町に転入された方には、地域の区長さんをお知らせし、自治会に加入していただくよう案内しております。以前は、転出する際に区長さんに通知しておりましたが、平成14年の個人情報保護条例の制定以降、転出入の通知を区長さんへお送りしておりません。災害時には、区長さんがすべての地域の住民の必要があると思いますが、個人情報の取り扱いもありますので、町の個人情報保護審議会にも諮り、転入出のお知らせも検討していきたいと思っております。</p>	<p>左に同じ</p>
⑥	<p>個人情報は確かに大事ですが、集団のリーダーを決める際に、その家には何歳くらいの人があるのかなどが分からないので、最低限の情報を町から教えていただきたい。</p>	<p>町でも防災カードの取り扱い等について、班長さんに情報を伝えるのは当然であると考えております。しかし、さらに個別にどの世帯に何歳の人があるなどの情報となると別になってきますので、もし自主防災組織を作る中でこういった情報が欲しいということをお示しいただければ、町としても考えさせていただきます。</p>	<p>左に同じ</p>
⑦	<p>今の老人会の人たちは、町を背負ってきた人たちですが、リーダーがいない、人数が少ないということから、老人会の運営も難しいという集落も多いようです。災害等があった時にいかにお年寄りを避難させるか、きちんとケアすることが大切であると思います。若い人が入って年老いた人とバランスをとって進めなければ役に立たないと思うが、どのようにお考えか。</p>	<p>町を背負ってきていただいたのは、老人会の皆様というのは、ご指摘のとおりだと思います。自主防災組織の中で老人会としての位置づけも検討する必要があります。今後、老人会の役員さん等とも相談しながら進めたいと思います。</p>	<p>左に同じ</p>

(3) 各種保健事業について

質問事項	答弁要旨	行政に反映された事項及び対応結果
<p>⑧ 後期高齢者の医療の仕組みについて説明をお願いします。</p>	<p>国民健康保険は、各自治体が保険者となり行っています。後期高齢者医療は県内の市町村が広域連合で組織を作り医療費の支払いを行っていますが、後期高齢者の医療費は年々伸びている状況です。今年が3回目の保険料の改定の年であり、基金を活用して、設立当初の水準に近づけるようにしています。制度としては国保と同じように医療費の支払いでありますので、医療費の削減に向け長寿健診も無料で受けられますので、ご利用いただきたい。</p> <p>後期高齢者医療の仕組みは、広域連合では国・県・町からの負担金等で構成されており、医療費を医療機関に支払っています。全体に占める割合は10%程度が保険料として組み込まれたものになっていると思います。</p>	<p>説明につき特に対応なし</p>
<p>⑨ 健診率がなかなか伸びないとのことだが、PRをどこで行っているのか。町では医療費が増え困っていることをどのような形でPRしているのか。</p>	<p>PRは、広報紙やホームページ、ツイッター等でも周知をさせていただいています。また、今年度からは、地区の保健委員さんに協力をいただき、地域の皆さまに特定検診のPRと周知をしていただく活動をお願いしていますので、成果が出ると思っております。</p> <p>また、がん検診については、検診のしおりを全世帯に配布しているほか、子宮がん・乳がん・大腸がんの検診について受診率をあげるため、5歳刻みの方に無料のクーポン券を発行し、受診いただくよう周知に努めています。がん検診は、集団検診や医療機関でも受けられますので、ご自身の意識を高めていただき、受診してもらいたいと思います。</p>	<p>24年度においては、各地区の保健委員さんの協力をいただき、受診勧奨訪問や運動会や防災訓練・地区イベント時に受診キャンペーンを実施いたしました。結果として、概ね40%以上の受診率となると推測しています。</p> <p>がん検診等につきましても、特定健診のキャンペーンと同時に受診勧奨を進めてまいりました。その他広報やホームページ等で周知をいたしました。結果として、大腸がん、肺がん、胃がん、子宮がん、乳がん、肝炎ウイルス検診は前年度に比較して増加しています。(大腸がん：+79、肺がん：+215、乳がん：+12、子宮がん：+8、肝炎ウイルス：129)</p>
<p>⑩ ロコモティブシンドロームは、寝たきりになる理由の中にメタボリックシンドロームに匹敵するくらいの影響があるとされています。町の健康運動でハッピー体操を行っているが、負担にならないような健康運動や、骨年齢や血管年齢など簡単に調べられる制度を作してほしい。</p>	<p>お年寄りに対しては、やすらぎの郷などで、健康教室等の講習会を行っています。また、保健師が6月に健康教室を各公民館で行っており、健康に対するPRをさせていただいております。今後も健康教室の充実を図るとともに、ご指摘の制度については、検討させていただきたい。</p>	<p>新規事業として25年度に、骨粗しょう症検診(骨密度検診)を導入し、その結果にもとづく、運動や栄養指導教室を実施します。血管年齢の測定については、健康福祉まつりなどイベント時に実施を計画しています。</p>

(4) その他

<p>⑪ 中山公民館について、改築の建設をお願いしてきたところですが、先日、和室の障子が外れるような状況になっています。災害時には住民が集まるので、改築について検討いただきたい。</p>	<p>公民館については、今年、伊草と小見野の耐震診断を行っており、全地区の耐震診断が終了します。そうした中で、今後、改築も含めて検討させていただきますので、ご理解をお願いします。</p>	<p>和室障子は改修しました。耐震診断が必要な公民館は全て診断が終了し、今後はこの結果に基づき、改修・整備の計画を作り、順次対応していきます。</p>
---	---	---

	質問事項	答弁要旨	行政に反映された事項及び対応結果
⑫	プロロジスの西側の町道に、大型車が10台程度停車しているときがあり、大変危険な状況になっている。道路のパトロールなど対策をお願いしたい。	プロロジスの西側の道路につきましては、現状を確認し、担当課と警察とも連携のうえ、駐車しないよう指導していきます。	かわじま工業団地工業会にトラックの駐車の自粛を要請し、東松山警察署交通規制の担当に巡回パトロール時に注意をしていただくよう依頼した。

●伊草地区 まちづくり懇談会 質問事項及び答弁要旨、対応結果

(1) 新庁舎建設について

	質問事項	答弁要旨	行政に反映された事項及び対応結果
①	<p>庁舎建設について、今年4月に検討委員会を設置し、建設基本計画の作成を開始したとありましたが、基本構想から基本計画を作成するための方向性は定まっているのか。</p> <p>また、どのような理念で建設し、具体的な建設場所は考えているのか。より使い勝手の良い庁舎を建設してもらいたいと思うが、決まっているのであれば、お聞かせいただきたい。</p>	<p>現在のところ、そこまでは決まっておりません。基本構想での検討では、庁舎の現状と問題点をあげ、新庁舎建設に向けて課題を出した中で、協議いただき、整備方針という形で建設の位置や規模、機能などが検討されました。</p> <p>庁舎の面積は、国の基準を基に算定すると約4,800㎡が理想とされており、基本構想の中に盛り込まれていますが、まだ最終的な結論は出ておりません。最終的には、基本計画で決定していくこととなりますので、近隣の庁舎などを参考にして検討を進めております。</p> <p>また、建設の位置については、昨年行った町民意識調査などを参考にして検討しているところですが、現在、3か所ほど候補地として検討しております。現在の場所周辺に建設する場合、コミュニティセンター周辺に建設する場合、また、インター周辺に建設する場合があります。庁舎の位置や規模など、今後、基本計画で決定していくこととなりますが、検討を進めて行くうえで具体的な大きさが分からない等のご意見をいただきましたので、旧江南町と宮代町を視察することになっております。また、規模の件について、参考ですが、吉見町庁舎は約4,800㎡となっています。</p> <p>また、その他の機能として、災害に強い庁舎とするため、庁舎を建設する際に高台に建設したほうが良いということなども検討しております。</p>	<p>「建設位置」につきましては、委員会として「現庁舎周辺」、「コミュニティセンター周辺」、「川島インター周辺」の3か所の候補地があげられましたが、コミュニティセンター周辺が望ましいとのことであり、町として、防災の拠点性、経済性、利便性及びまちづくりとの整合性に関する比較と概算事業費などの比較検討をさせていただきました。</p> <p>その結果、コミュニティセンター、町民会館、体育館などの公共施設が隣接し、周辺施設との機能分担が図れ、平成の森公園など公共空間も多いことから、防災時の拠点としても最適であり、概算事業費の試算も安価であり、更なる縮減が期待できる「コミュニティセンター周辺」とし、「規模」は、延床面積約4,800㎡程度とし、今後、基本設計・実施設計の中であらゆる角度から検討し決定してまいります。</p>

	質問事項	答弁要旨	行政に反映された事項及び対応結果
②	<p>川島町に来ていただける方は国道254号を基準にしていると思うので、バイパスに寄った建設のほうが良いのではないかと考えます。</p> <p>また、町民の手本になるような庁舎にしたい。太陽光発電などを取り入れるよう、ぜひ検討していただきたい。</p> <p>いずれにしても、あまりお金をかけないで良いものをお願いしたい。</p>	<p>現在の構想では、規模については約4,800㎡としており、非常に大きいという印象がありますが、現在の役場庁舎では、本庁舎、第2庁舎、第3庁舎、別館、加えて教育委員会がありますのでそれらを合計すると、相当な規模になってくると思われます。</p> <p>また、エネルギー関係もしっかり踏まえて、災害が発生した時に十分に対応できるようにすることなど、建設場所も含めて検討委員会で検討していただきたいと考えております。</p>	<p>「建設位置」につきましては、委員会として「現庁舎周辺」、「コミュニティセンター周辺」、「川島インター周辺」の3か所の候補地があげられましたが、コミュニティセンター周辺が望ましいとのことであり、町として、防災の拠点性、経済性、利便性及びまちづくりとの整合性に関する比較と概算事業費などの比較検討をさせていただきました。</p> <p>その結果、コミュニティセンター、町民会館、体育館などの公共施設が隣接し、周辺施設との機能分担が図れ、平成の森公園など公共空間も多いことから、防災時の拠点としても最適であり、概算事業費の試算も安価であり、更なる縮減が期待できる「コミュニティセンター周辺」とし、「規模」は、延床面積約4,800㎡程度とし、今後、基本設計・実施設計の中であらゆる角度から検討し決定してまいります。</p> <p>また、エネルギー関係もこの基本設計の段階でしっかり検討していきたいと考えております。</p>
③	<p>庁舎建設のための予算はどのように拠出し、いつ建てるのか。また、バイパス沿いに建設した場合、現庁舎はどうするのか。委員会の皆さんによく検討していただきたい。</p> <p>地震の回数も増えています。役場機能がマヒする前に早急に建設すべきではないかと思えます。</p>	<p>予算については、建設する大きさ、内容などによって変わってくると思いますが、現在20億円程度とみております。また、庁舎建設するための基金は、約11億5千万円あります。これは平成元年から積み立てを行い現在に至っております。また、後年度に返済する起債なども充てて対応いたします。</p> <p>現在、基本構想を基に基本計画の策定に向け検討しているところですが、基本設計まで進めば、ある程度の規模、概算の予算ができてきますが、現在検討している基本計画でも、ある程度の規模が分かっておりますので、これらを踏まえ基金の積み立てなども行っていきます。建設費の総額はまだわかりませんが、全体の6～7割程度を基金等に対応し、残りを起債で対応することになると思います。今後、具体的に財政計画などを定めて対処していきます。</p>	<p>財源は約12億6500万円を庁舎建設基金、残りの事業費を起債と一般財源にて賄う計画となっております。建設時期につきましては、平成25年度基本・実施設計、平成26年度建設工事着手、平成27年度完成を目指してまいります。</p> <p>また、現庁舎の本庁舎と別館につきましては、耐震性能が不足し、これらの施設を補強して利用するというのは、利用可能な床面積が約2～3割減少し、現在の段階も付け替える必要があるという耐震診断の結果から、再利用は非常に難しい状況です。</p> <p>また、借地部分は所有者に返還する必要がありますので、借地に建設した第三庁舎は利用できません。</p> <p>一方、昭和60年に建設しました保健センターにつきましては、耐震基準を満たしておりますので、現状で利用していくことが望ましいものと考えられます。</p> <p>これらのことから、現在の町所有地の範囲において、保健センターとその機能を軸として、跡地の利用計画を立ててまいります。</p>

④	<p>新庁舎を建設するまでに、災害が起きては意味がないので、できるだけ早く建設したほうが良いと思うが、いつごろを考えているのか。</p>	<p>ご意見をいただきましたように、位置の問題や財政の問題などもあり、すぐに建設というわけにはいきませんが、できれば平成26年度には建設を始めたいと考えております。</p> <p>現在の庁舎は危険であるのは確かで、東日本大震災時の地震では町長室にもクラックが入るなどし、台風の際は雨漏りもする状況です。機械類も多くありますので、一時的にも修繕していかなくてはと考えております。</p>	<p>建設時期につきましては、平成25年度基本・実施設計、平成26年度建設工事着手、平成27年度完成を目指してまいります。</p>
⑤	<p>川島町は輪中の郷であり、どうしても水害が伴います。どの地域も大きな災害には想定外のことが起きているように思います。庁舎の建設にはぜひ、ヘリポートを常設してほしい。</p>	<p>ヘリポートを設置する際には様々な要件が必要になってくると思いますが、建設に際しては、検討させていただきます。また、町には洪水ハザードマップがありますので、水害等が発生した際には参考にさせていただきたいと思いません。</p>	<p>ヘリポートを設置する際には様々な要件が必要になってくると思いますが、今後、基本設計・実施設計の中で検討してまいります。</p>
⑥	<p>洪水が起きて、3～5メートルの水が押し寄せてきたときには、避難場所である小学校でも対応しきれないと思います。建設する庁舎も含め高い建物が必要であると思います。</p>	<p>水害対策は重要課題でありますので、ご意見を含め、検討してまいります。</p>	<p><政策推進課> 庁舎の建設規模と同様に、建築高さも基本設計・実施設計の中で検討してまいります。 もちろん、検討に際しては水害ハザードマップなど川島町の特性を十分に加味して行ってまいります。</p> <p><総務課> 平成24年度に地域防災計画の改訂を行い、「風水害・その他災害対策計画」を新たに定め、洪水避難の方針の一つとして、地域にある構造物で高台としての機能がある施設に緊急的に避難することについて、企業へ働きかけを行うこととしており、高層階のビルを所有する企業へ高台避難等の協定締結に向けた働きかけを行っています。</p>

(2) 自主防災組織の育成支援について

	質問事項	答弁要旨	行政に反映された事項及び対応結果
⑦	水害による被害想定はあるが、防災等の訓練計画はあるのか。	<p>昨年度、伊草地区で防災訓練を実施させていただきました。各地区の区長さんにお願ひし、弱者避難を主体に実施したもので、伊草地区は全体で約2,000件の確認を行いました。</p> <p>自主防災組織の取り組みでは、災害が発生した時に、区長さんが中心となって各地区の集会所などに一時的に避難することが大事になってきますので、ご協力をお願いします。</p>	<p>平成23年度は伊草地区、平成24年度は三保谷地区でそれぞれ防災訓練を実施しました。また、各地区の区長さんを中心に各世帯の安否確認を中心として訓練も実施していただきました。</p> <p>自主防災組織の取り組みでは、災害が発生した時に、区長さんが中心となって各地区の集会所などに一時的に避難することが大事になってきますので、ご協力をお願いします。</p>
⑧	先の震災後、民生委員さんに要援護者の関係で、個人的な内容を確認したが、個人情報ということで確認できなかった。災害が発生した時にわからないでは済まないと思います。地域や隣近所が分かるような取り組みはないか。	<p>現在、災害時に支援をお願いしたいという方は273名います。今まで問題になっていたのは、プライバシーの問題であり、あまり深く立ち入らず、安否確認という形でお願いしているところです。昨年度の防災訓練でも、そのような対応をしていただきました。災害時に、プライバシー等の問題で対応できなくては機能しないので、ある程度の情報は地域の方々にも共有してもらえよう、民生委員さんに話してありますのでご理解をいただきたい。</p>	左に同じ
⑨	住民の方々にも少しずつ災害の意識が高まってきたと感じています。これを契機として、注意喚起のために「ここまで水位がきますよ」などの看板を設置してみたらどうか。	<p>ご指摘の件は旧大利根町でもあったかと思っておりますので、職員にも確認させて検討してまいります。確かに今までは災害の意識というものが低かったと思います。看板等を設置すれば、災害の怖さというものを認識していただく良い機会になると思われまますので、災害時の想定をしてもらうという意味からも検討していきたいと思っております。</p>	平成25年度に、洪水関連標識（まるごとまちごとハザードマップ）を設置し、安全かつスムーズな避難ができるような体制の整備を行います。
⑩	川島町には避難用のボートが一隻しかないと聞きました。できれば災害時の対応ということで多いほうが良いと思います。他の方法として、ゴムボートなどを配置するなどの対処は考えられないか。	<p>災害が起きた場合には、一時的には高い場所に避難していただくこととなります。圏央道なども対象に考えていますが、現在、交渉しているところです。緊急的には、自宅の2階や屋根の上なども考えられます。そこからの避難場所へ移る二次的手段としてボートを使うこととなりますが、今年新たに購入し合計で4隻保有しています。</p>	救助用ボートについては、平成24年度に2隻購入し、平成25年度には、6隻購入する予定で予算措置を行いました。今後も救助用ボートについては、計画的に購入し、水害時の対応手段として活かしていきたいと考えています。
⑪	堤防が決壊した場合、決壊した付近と遠く離れた場所では違いが出てくると思われまます。決壊した時の避難体制など、日ごろ地元で集まった際などに話し合いができると良いと思われまます。	<p>河川の水が危険水位などに達した場合、皆さんに避難勧告を出すこととなります。堤防が決壊するような事態になる前に、皆さんに防災無線等でお知らせいたしますので、地域で話し合いを行っていただき、早急な対応をお願いいたします。</p>	左に同じ

(3) その他

	質問事項	答弁要旨	行政に反映された事項及び対応結果
⑫	伊草地区内の道路をもっと整備してほしい。	道路改良については、区長さんを中心に、町民の皆さんにもご協力いただきながら実施していきたいと思えます。工事を進めるためには、地元や地権者の方々の協力がなくては進みません。ぜひ、各集落内の道路については地元でよく協議していただきたい。	左に同じ

●三保谷地区 まちづくり懇談会 質問事項及び答弁要旨、対応結果

(1) 新庁舎建設について

	質問事項	答弁要旨	行政に反映された事項及び対応結果
①	新庁舎を建設したことによる財政への負担は大丈夫なのか。また、町税などに大きな影響はないのか。	現在、新庁舎建設検討委員会で検討を行っており、想定が難しいところですが、今のところ、町税などに大きな影響はないものと考えております。	庁舎建設事業費については、その財源を庁舎建設基金、残りの事業費を起債と一般財源にて賄う計画となっております。 町税に影響を及ぼすことはありません。
②	新庁舎建設は、いつごろまでに予定されているのか。	建設場所や規模、検討委員会の進捗状況によっては、建設時期が変わるので現段階では、予定が難しい状況ですが、目安として平成26年に合併60周年を迎えますので、その時に着手できればと考えております。	建設時期につきましては、平成25年度基本・実施設計、平成26年度建設工事着手、平成27年度完成を目指してまいります。
③	平成17年の調査で耐震性能が不足しているとのことだが、震災のとき、庁舎への影響はどのくらいあったのか。	震災の影響ですが、外壁に亀裂・破損があり、内部の梁にも亀裂が入っており、業者に補修してもらっています。また、地震の影響ではないかもしれないが、保健センターの外壁が一部剥がれ落ちていた状況です。 また、震災後、庁舎内の雨漏りがひどく、窓枠等から浸み出てくるため、重要な電算機器への影響も危惧される状況です。	左に同じ
④	新庁舎の位置について、現在の位置がよいと思います。ほかの場所では用地買収費用なども発生すると思うが、どのようにお考えか。	新しい場所では、用地の費用等もかかりますので、費用対効果も検証し、皆様からのさまざまな意見を検討委員会でよく検討し、決定したいと考えております。	用地買収費ですが、「現庁舎周辺」は多くの借地を含んでおり、これを買収すると多額の費用を要します。なお、「コミュニティセンター周辺」は、既に庁舎計画敷地の面積を確保できる空地があり、用地買収費は発生しません。 これらを踏まえ、「コミュニティセンター周辺」といたしました。
⑤	新庁舎は何階建てを想定しているのか。	現在、庁舎建設検討委員会で検討中ですが、国土交通省が公表している「荒川水系荒川浸水想定区域」によると約550mmの降雨により、はん濫した場合に想定される状況では2m～5m程度浸水することになります。それらを考慮すると建物の構造にもよりますが、浸水に耐えうる3階から5階建てが考えられますが、検討委員会の中で検討していきたいと考えています。	庁舎の建設規模と同様に、建築高さも基本設計・実施設計の中で検討してまいります。 もちろん、検討に際しては水害ハザードマップなど川島町の特性を十分に加味して行ってまいります。

(2) 自主防災組織の育成支援について

質問事項	答弁要旨	行政に反映された事項及び対応結果
<p>⑥ 自主防災組織について、自助、共助ということですが、地域住民による任意の防災組織では、ほとんど単年事業となってしまう、継続した事業を行える土台として難しい状況にあります。</p> <p>そうした中で、越水した場合、三保谷では高台がなく逃げる場所が圏央道しかないことや、避難所運営等を考えると難しいと感じています。そのため、公助も入れていただき、防災計画に基づいた情報の伝達が迅速に行えるしっかりした組織作り等についてレクチャーしていただきたい。</p>	<p>自助・共助・公助について、公助はもちろんのことであり、行政や消防だけでは、災害に対するすべてを補う事ができないため、自助・共助により隣近所等で声をかけていただくなど、ご協力をお願いするものです。</p> <p>また、自主防災組織については、災害情報の収集や住民の安否確認を迅速に行えるような体制・組織づくりを町と地域の皆さんと一緒に検討してまいりたいと考えています。</p> <p>また、水害に備え、町では現在、地域防災計画の見直しを行っております。その中で、浸水被害想定調査を行っており、その結果を踏まえ、川島インターや周辺企業へ避難場所として対応していただけるようお願いしています。今後、町として、具体的な避難場所をお示しできればと考えております。</p>	<p>行政機関等の公助はもちろん重要ですが、行政や消防だけでは、災害に対するすべてを補う事ができないため、自助・共助により隣近所等で声をかけていただくなど、ご協力をお願いするものです。</p> <p>自主防災組織については、災害情報の収集や住民の安否確認を迅速に行えるような体制・組織づくりを町と地域の皆さんと一緒に検討してまいりたいと考えています。</p> <p>平成24年度に地域防災計画の改訂を行い、「風水害・その他災害対策計画」を新たに定め、洪水避難の方針の一つとして、地域にある構造物で高台としての機能がある施設に緊急的に避難することについて、企業へ働きかけを行うこととしており、高層階のビルを所有する企業へ高台避難等の協定締結に向けた働きかけを行っています。高台避難等へ協定締結の申し入れを行う予定です。</p>
<p>⑦ 区長に対して避難誘導や避難所運営等を任せられた場合、研修等を受けていないと対応できないと思います。町で、研修等は行っていたのか。</p>	<p>区長さん方にごまで行っていただくか町としてある程度マニュアル的なものを作る必要があると考えています。コミュニティ推進協議会では、区長さんなどを対象とした自主防に関する研修を秋頃に予定しておりますので、ご出席いただければと思います。</p> <p>なお、自主防の組織化については、ある一定の線引きが必要になりますので、町と地域と一緒に検討してまいりたいと考えております。</p>	<p>町では、平成24年10月1日に「自主防災組織の手引き」を作成し、平成24年度の区長さんへ配布させていただきました。また、担当職員が、何度か地域への説明会へ出席し説明をさせていただきました。</p> <p>また、平成24年12月1日(土)にコミュニティ研修会として、「自主防災組織に関する研修会」を開催いたしました。今後も、説明会及び研修会を積極的に行っていきたいと考えております。</p>

(3) 各種保健事業について

<p>⑧ 保健委員さんに特定健診やがん検診などのPRをしていただく方が健診率向上になると思いますが、どのようにお考えか。</p>	<p>5月に保健委員に集まってお話しいただき、各地域ごとに特定健診の受診率向上について検討していただきました。三保谷地区については、保健委員さんが受診勧誘していただくことになっています。</p>	<p>24年度においては、各地の保健委員さんに健診のPR活動を実施していただきました。その結果、受診率増加が見込め、受診率の結果が40%を超えるものと予測しています。今後も、同様にPR活動を実施していく予定です。</p>
--	---	--

(4) その他

<p>⑨ 広域交通網・交通弱者対策と関係して、東武バスの川越・桶川線の停留所について、地主の意向で、停留所が移動したことにより、困っていると高齢者や地元の人から聞いているが、いい解決方法をお伺いしたい。</p>	<p>公共交通対策については、埼玉大学と共同でアンケート調査を行い、分析したなかで、検討していきます。なお、バス停の移動関係については、東武バスウェストが地先の方や交通状況を判断した中で行っている状況です。町としては、今後交通網や交通弱者対策としまして、東武バスウェストと意見交換等を行いたいと考えています。</p>	<p>バス停の移動は、バス事業者が地先の方や交通状況などを判断した上で実施しておりますが、バス停の移動要請があった場合は、事前に町へ連絡調整をいただけるよう依頼しました。</p>
---	--	---

●出丸地区 まちづくり懇談会 質問事項及び答弁要旨、対応結果

(1) 新庁舎建設について

	質問事項	答弁要旨	行政に反映された事項及び対応結果
①	新庁舎は盛土をして高い場所に建設するなど、水害に備えたものとしてほしい。	ご意見を踏まえながら、今後、庁舎建設検討委員会で検討していきます。	新庁舎の建設計画とも密接に係りますので、建築物の基本設計・実施設計の中で一緒に検討してまいります。 もちろん、検討に際しては水害ハザードマップなど川島町の特性を十分に加味して行ってまいります。
②	庁舎建設基本構想の内容について、また、ハザードマップにある液状化に対する考え方を教えてほしい。	基本構想は町のホームページで公開しています。庁舎の規模については、国交省の基準を基に算定すると約4,800㎡となり、庁舎建設検討委員会で詳細を検討しているところです。なお、具体的な建設場所は、今後の基本計画に盛り込んでいきます。 また、地震時における町内の液状化の状況については、防災ハザードマップに記載してあります。庁舎建設の際には参考にしております。	液状化への対策については、庁舎の設計とともに土壌改良とするか杭方式とするかなど検討し、費用対効果の最もすぐれた方法を採用していく予定です。

(2) 自主防災組織の育成支援について

③	若い人たちの中で都内に勤めている方など大地震の時は帰宅できません。また、自主防災組織に加入していても名前だけでは意味がありません。 地元には60代、70代で元気な方がいるので自主防災組織のメンバーに加えてみてはどうか。	町が考えている自主防災組織もご意見と同様です。自警団は昭和30年代に区長さんが先頭にたって組織され、消火活動が主な活動でした。 現在は常備消防や消防団も充実していることから、これからは消火活動だけではなく、災害対応や弱者対策が主となる自主防災組織への改組が必要であり、若い方でなくてもよく、組織としては班単位など小さい単位でもよいと思います。 災害弱者の支援を地域でお願いしたいというのが大きな目的のため防災カードなどを活用し、いざという時には手を差し伸べていただきたいと思います。	左に同じ
④	自主防災組織について、どこまでを目標として組織すればよいのか。 また、区長は1年で交代してしまうため、申し送りがうまくいかない場合もあるので、区長ではなく別の組織の方を代表としたほうが良いのではないかと。	今年度、町内10地区でモデル的な自主防災組織の立ち上げを目指しております。自主防災組織についての考え方は地域の実情によっても異なります。地域によっては可搬式ポンプのないところや、地域の消火力として今後も可搬式ポンプを維持したいと考えている地域があります。いずれにしても、災害に対応していくため、まずは組織化することが第一であると考えておりますので、全地区で組織化ができるよう支援していきます。当面は、区長さんを中心に組織化していただければと考えております。	平成24年度は区長さん及び地域の皆様のご協力によりまして24団体が設立されました。自主防災組織の設立の働きかけについては、地域の代表である区長さんへ行くことが適切であるとと考えております。しかしながら、必ずしも自主防災組織の代表者が区長さんでなければならないということはありませんので、地域で検討していただくことが重要であると考えております。今後は、しっかりした組織化、訓練の実施等一つずつステップアップしていけるよう地域の方々と町が連携を図っていきたくと考えております。

	質問事項	答弁要旨	行政に反映された事項及び対応結果
⑤	<p>自主防災組織の終局の目的は人命の救助、災害弱者の救助や救済だと思います。</p> <p>自警団員や区長は、昼間地元にはいないので災害の際は頼りにならない場合もあります。隣人のこともよく知らない現状で災害弱者を有機的に結びつけるには、元気な70代の方などをお願いしてはどうか。</p>	<p>川越市では女性が主体となる自主防災組織があるほか、定年退職し地元にいる方々が加入して災害弱者の対策をしています。</p> <p>組織の在り方については地元で相談しながら進めていきたいと思っています。</p>	左に同じ

(3) 各種保健事業について

⑥	<p>以前、特定健診は各公民館単位で実施されていましたが、最近では保健センターや町民会館で実施しているのはなぜか。</p>	<p>今年は7月4日からコミセンとフラットピアで実施します。実施方法は毎年工夫しておりますが、昨年度は公民館でも実施しましたが受診率が低く、費用がかかったという経緯もあり今年度は公民館での実施は見送りました。今後要望があれば地域に出向いて公民館等での実施の機会も設けたいと思っています。</p>	<p>24年度は、コミュニティセンター・保健センター・フラットピアの3会場で6日間実施をいたしました。集団方式による健診では、23年度より110人多いかたが受診をしています。23年度には、受診者の利便性を考慮し、公民館での健診を実施しましたが、受診者が少なかったことや24年度の結果を踏まえて、今後も現状の実施方法に工夫を加えながら実施をしていきます。</p>
---	---	---	--

(4) 個別テーマ「若者の定住促進について」

⑦	<p>川島町は年配者にとって住みづらいイメージが子どもたちにも伝わって若者が離れてしまうのではと思います。</p> <p>特に出丸地区は交通の手段がなく、70代～80代になってからの車の運転は困難です。</p> <p>定住促進については新たな人を呼び込むのではなく、いったん川島町を離れた人呼び戻すためインパクトのあるアイデアを希望します。</p>	<p>川島町から出て行った人たちを呼び戻し、帰ってきてもらうことはポイントであると思います。川島町に住んでいた方が戻ってきて家を建てることについては、現在の法律の中でも十分対応できます。なお、現在では市街化調整区域で、町外にお住まいの方が住宅建設がしやすくなるような施策も検討しています。</p> <p>また、若者座談会でも様々な意見があり、特に交通に関する意見が多くありましたので、今後交通対策を検討していきます。</p>	<p>都市計画法第34条第11号の指定に向け、一定の条件を備えた区域を設定のうえ関係機関と協議を重ね、早期に指定できるよう努めてまいります。</p>
---	--	--	--

(5) その他

⑧	<p>通学路に白線を引くと車がスピードを落としたり、運転者が子供を発見しやすいなどの効果がある。また、子供たちが線に沿って歩くようになるので、交通安全のために今後増やしていただきたい。</p> <p>また、バス停までの道のりが暗い箇所があるので、防犯灯を増やしていただきたい。</p>	<p>通学路や防犯等については、区長さんとよくご相談いただき、該当する箇所を町に要望していただきたい。</p>	左に同じ
⑨	<p>大雨の時に排水が機能せず、自分の敷地に水が入ってきてしまいます。町に相談したところ、ヒューム管で整備してくれるという話がありましたが、1年くらいですぐに詰まってしまうのでU字溝での対応ができないか。</p>	<p>すべての場所をU字溝で実施できるわけではありませんが、現場をよく確認させていただきます。なお、地元で対応できる部分はお願いいたします。</p>	地先の方と話をし対応しました。(平成24年8月)

●ハッ保地区 まちづくり懇談会 質問事項及び答弁要旨、対応結果

(1) 新庁舎建設について

	質問事項	答弁要旨	行政に反映された事項及び対応結果
①	<p>4月から新庁舎建設検討委員会がスタートしたようであるが、傍聴者を入れた公の会議は開かれた行政であり、画期的な対応であると思います。</p> <p>また、25人の委員で方向性を決めるとのことだが、住民に対して会議の内容を周知する必要があると思う。各公民館などで会議を開き、今までの経過を住民の方に知っていただき、住民全体の意見としてまとめてもらい、議会に出す素案としたほうがよいのではないか。</p>	<p>現在の会議の内容については、町公式ホームページで公開しています。できたものを住民に周知してもらいたいということですが、検討委員会で各委員の意見を聞いて検討します。現在のところ予定はございません。</p>	<p>基本計画につきましては、平成24年12月広報とともにその概要版を全戸に配布し、計画内容の周知をさせていただきます。</p> <p>また、その後1月18日～20日の3日間に渡り住民説明会を開催し、基本計画の内容と町の考え方を説明させていただきます、概ねご理解をいただいたものと考えました。</p> <p>その結果を受けて、1月に開催しました臨時議会において、町の考え方及び庁舎設計に関連する補正予算を全員賛成で可決していただきました。</p> <p>これら一連の周知と説明を以って、庁舎建設計画は皆様にご了解いただけたものと考えております。</p>
②	<p>新庁舎建設3か所の候補地それぞれについて、様々な観点から検討委員会での案が出ていると思う。</p> <p>コミュニティセンターに建設するのが良いのではないかと考えています。どこの場所がプラスになるか委員会での内容を教えてもらいたい。</p> <p>また、今後のタイムスケジュールについて、検討委員会ですべて検討し、決定するのか。</p>	<p>以前、2回ほどアンケート調査を実施したときに、3か所が候補地に上がりました。敷地等の問題もありますので、現段階ではお答えできませんが、庁舎の規模的な問題、機能的な問題が煮詰まった段階で決定させていただきます。</p> <p>スケジュールについては、規模と候補地を並行して検討委員会で議論を進めています。国の基準で算定すると庁舎の面積は約4,800㎡となっています。検討委員会では、7月に熊谷市江南行政センターと宮代町役場へ視察に行くことになっていますが、それらも参考に、防災拠点から見た位置、利便性、町づくりの整合性の観点から進めていきます。今後の予定については、今年度中に基本計画を策定し、来年度に基本設計、その後、実施設計、建設工事に着手することになります。</p>	<p>「建設位置」につきましては、「コミュニティセンター周辺」と決定いたしました。</p>

	質問事項	答弁要旨	行政に反映された事項及び対応結果
③	<p>(ご意見)近い将来起こるであろう首都圏の大地震を考えると、現在の庁舎の場所では狭いと思う。また、駐車場から庁舎へ行くのに道路を渡るので危険性があり、交錯した場所では、いざというときに緊急車両の通行にも支障があります。</p> <p>庁舎建設の場所として、広い道路があり、様々な町の施設が集中しているコミセンが最適だと思います。また、周囲が田んぼに囲まれているため、いざというときに仮設住宅が建てやすいと思う。</p> <p>震災があった東北の庁舎を訪ねてみるのも良いと思います。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。今後、検討委員等で検討してまいります。</p>	<p>「建設位置」につきましては、「コミュニティセンター周辺」と決定いたしました。</p>
④	<p>庁舎をどこにするか決める前に、道路の改善をお願いします。コミセン横の道路を改修しているが、どこまで広げるのか伺いたい。また中山地内の日高川島線が狭いので、経済センターから安藤川沿いに旧国道254号まで道を広げてもらえば、防災性が高まると思います。また、東大塚の道路を改修しているが、出丸地区の防災センターまで広げてもらえば荒川の災害に対して強くなると思います。</p> <p>また、庁舎建設に際してコミセン等の公共施設移転予定はあるのか。</p> <p>庁舎の位置について、コミセン近辺に施設が集中しているので、避難できる高い場所を作っていたら庁舎を建設してほしい。</p>	<p>コミセン横の道路は田中店まで道を広げていきます。防災用の道路として、出丸地区の防災センターまで拡幅することについて今の段階では計画できていません。また、日高川島線については、都市計画道路であるため、関係者と調整をしていきます。なお、安藤川沿いに旧国道254号まで広げることは、現段階では計画はありません。まずは、限られた財源の中で集落内の道路を整備し、救急車や消防車が入れる道を整備するのが優先と考えています。</p> <p>また、現段階では公共施設移転の計画はありません。</p> <p>庁舎について、コミセン周辺とのことですが、ご意見は検討委員会で検討してまいります。</p>	<p>「建設位置」につきましては、「コミュニティセンター周辺」と決定いたしました。</p>
⑤	<p>平成21年度に町民アンケートを行ったが、庁舎建設場所地として、「現在の場所」に建設が43%、「他の場所」が24%でした。町民全体の皆さんに、庁舎建設場所についてアンケートを再度とった方がよいのではないかと。</p>	<p>アンケート調査は、最終的に必要であれば考えていきます。現段階では、庁舎建設検討委員会で議論していただきたいと思っています。</p>	<p>基本計画概要版の全戸配布、その後の1月18日～20日の3日間に渡る住民説明会により、住民の皆様へのご説明と概ねのご了解をいただけたものと考えております。</p> <p>また、その結果を受けて、1月に開催しました臨時議会において、町の考え及び庁舎設計に関連する補正予算を全会一致で賛成していただきました。これら一連の周知と説明を以って、庁舎建設計画は皆様にご了解いただけたものと考えております。</p>
⑥	<p>(意見)庁舎は足掛け10年かけてつくり、30年、40年活用していくものです。庁舎を建設するにあたり、先々、どう運営していくのか、どこに庁舎があったら町民が使いやすいか考えてもらいたいです。</p>	<p>ご意見は、十分に参考にさせていただきます。</p>	<p>「建設位置」につきましては、「コミュニティセンター周辺が望ましい」との結論といたしました。</p>

	質問事項	答弁要旨	行政に反映された事項及び対応結果
⑦	<p>庁舎建設について、専門職のオピニオンリーダーへ1%でもお金を払って依頼したほうがよいと思うが、どのように進めるのか。</p> <p>また、新庁舎を建設するにあたり、何を目的として建てるのか伺いたい。</p>	<p>検討委員会の中にも知識経験者に入っただき進めています。基本計画の中で、図面を描いてもらうための委託はしています。その後、コンサルタントへ設計を依頼し、進めていくことになると考えています。</p> <p>庁舎建設にあたっての一番の目的は防災の拠点であり、震災や水害を考えて議論を行っています。</p>	<p>左に同じ</p>
⑧	<p>(意見)新庁舎を建設するにあたり、町民にアンケートを実施するのであれば、十分住民に説明してから行った方がよいのではないかと。アンケートだけで決定するのは非常に危険性があります。庁舎は町が投資して作るものであり、それが生かされる場所ではなくてはなりません。6地区体制の行政運営がよいのかどうかも含め、総合的に勘案して検討委員会で検討してもらいたい。財源的にも、また、今後の町づくりにも、投資したものが活きる庁舎をお願いします。</p>	<p>ご意見を検討委員会で検討させていただきます。</p>	<p>基本計画概要版の全戸配布、その後の1月18日～20日の3日間に渡る住民説明会により、住民の皆様へのご説明と概ねのご了解をいただけたものと考えております。</p> <p>また、その結果を受けて、1月に開催しました臨時議会において、町の考え方及び庁舎設計に関連する補正予算を全員賛成で可決していただきました。</p> <p>これら一連の周知と説明を以って、庁舎建設計画は皆様にご了解いただけたものと考えております。</p>

(2) 自主防災組織の育成支援について

	質問事項	答弁要旨	行政に反映された事項及び対応結果
⑨	<p>自主防災組織について、区長中心の組織とのことだが、災害時の要援護者を把握し、いざという時に誰が避難させるのか。防災カードもあるとのことだが、すでに組織はできていると受け取ってよいのか。</p> <p>また、区長は1年交代であるため、しっかりした組織をつくるには課題があると思います。</p>	<p>防災カードは、取り組みを始めて3~4年を経過し、支援を要する人の把握はできてきました。現在、区長さんが防災カードの台帳を持っており、班長や民生委員さんへ情報提供と協力をしていただいています。しかし、それを組織化して地域全員で活動するまでには整っていません。</p> <p>川越市はすでに自主防災組織ができています。モデルとなる市町村を参考にさせていただき、川島町に適した組織を作っていきたいと考えております。</p> <p>モデル的な組織を参考に、どのような形で組織化していけばよいか、町が示せるような支援体制を作っていきたいと思っています。町では、まずは区長さんを中心に組織化できればと考えています。まずは、できることからスタートして、組織化を進めてほしいと考えています。</p>	<p>防災カードは、取り組みを始めて4年を経過し、支援を要する人の把握はできてきました。現在、区長さんが防災カードの台帳を持っており、班長や民生委員さんへ情報提供と協力をしていただいています。</p> <p>町では、区長さん及び地域の皆様のご協力によりまして24の自主防災会が設立されました。</p> <p>モデル的な組織を参考に、どのような形で組織化していけばよいか、町が示せるような支援体制を作っていきたいと思っています。まずは区長さんを中心に組織化できればと考えています。まずは、できることからスタートして、組織化を進めてほしいと考えています。</p>
⑩	<p>自主防災組織の必要性について、地域住民が協力し合わないと被害の軽減にはなりません。いざ災害が発生し、誰が対応するのかということになったとき、対応するのは地域住民になります。ぜひ、自主防災の組織化を町で支援してもらいたい。</p> <p>また、平成24年度から助成制度があるということだが、どれくらいの助成要件があるのか伺</p>	<p>埼玉県自主防災組織の補助要綱があり、基本的には県の補助対象となるものと同様です。県の補助対象は10万円までとなっています。県の補助要綱が6月に示されましたので、それに基づき町でも補助要綱を作成していきます。代表区長さんには補助対象となるものは示していますので、それをもとに各地区で必要なものを検討していただければと思います。</p>	<p>町では、平成24年9月に自主防災組織に対する補助要綱を策定しました。補助金額については、資機材整備（購入）経費の3/4以内（上限10万円）と活動（訓練）に必要な経費の3/4以内（上限10万円）となっています。各地区で必要なものを検討していただき補助金を活用していただければと思います。</p>
⑪	<p>防災機材の購入の支援について、八ツ保地区の可般式ポンプの中には耐用年数がきているものがあり、部分的に修繕をして使っている状況です。</p> <p>自主防災組織に移行した場合、ポンプや火の見やぐら、ホース干しなどはどうするか。現在は、消防署・消防団・自警団の三層構造の消火組織になっています。今後のポンプの更新や自警団員の服装等の更新などはどうなるのか。自主防災組織の方向性と考え方を伺いたい。</p>	<p>方向性について、詳しくはまともっていません。自主防災組織へ移行して問題となるのは、自警団の対応をどうするかになると思います。自主防災組織に移行したとき、どうするか考える必要がありますが、まずは残さない方向でよいのではないかと考えています。また、当分の間は、自警団の補助要項は残しておきたいと思ひますし、行政区の中でモデル地区を設けて活動することも考えています。</p>	<p>左に同じ</p>

(3) 各種保険事業について

	質問事項	答弁要旨	行政に反映された事項及び対応結果
⑫	<p>特定健康診査受診率の数値はあるが、人間ドックの数値は分かるのか。</p> <p>国民健康保険ではないが、保健センターから特定健診を受けないと「いつまで受けなさい」「なぜ受けないのか」という通知がきます。保健委員で徹底していかないと受診率は変わらないと思います。</p>	<p>人間ドックについて国民健康保険だけの数値であれば確認できます。なお、国保加入者は6,400人～6,500人となっています。</p> <p>各地区の保健委員に受診してもらえよう個別に依頼しています。健康診断を受けていれば医療費の削減にもつながると考えていますので、今後も特定健診受診率50%を目指していきたいと思っています。</p>	<p>24年度において、保健委員さんに受診勧奨における業務に協力をいただき、個別訪問やイベント時受診勧奨キャンペーンなどを実施しております。暫定ではありますが、受診率40%以上となる見込みです。</p>

(4) その他

⑬	<p>小学校の統廃合の話あるが、おおよその目安があれば教えてほしい。</p>	<p>各小学校で児童数が減っているが、いつ統廃合をするという話はありません。今年度から研究会がスタートしています。いろいろな意見を伺いながら進めていきたいと思っています。</p>	<p>平成24年度は「川島町学校規模適正化研究会」を組織し、保護者アンケート等を通じて現状把握と課題の整理をしました。平成25年度は検討委員会を組織し、研究会で提示された課題の検討を行います。その中で意見を伺いながら、議論を深めていく予定です。</p>
---	--	---	--

●小見野地区 まちづくり懇談会 質問事項及び答弁要旨、対応結果

(1) 新庁舎建設について

	質問事項	答弁要旨	行政に反映された事項及び対応結果
①	<p>新庁舎建設の検討は、以前から進んでいたようだが、6月の広報紙で初めて知り、ホームページでも基本構想を確認させていただいた。新庁舎建設に反対というわけではないが、もっと早く町民に知らせて庁舎建設に対してご協力いただくようPRすべきではなかったのか。</p> <p>庁舎は町民にとっても必要なものであるが、検討委員会のメンバーは一般の方が委員になっているのか。また、選出はどのようにしているのか。</p>	<p>新庁舎建設については、これまで町民意識調査で伺った結果等も踏まえ、職員による検討委員会で検討を進めてきたところですが、PRが足りなかったところもあったかと思えます。現在では、広報紙等で公募した一般町民の方6名に入っただき、検討委員会を設置しています。また、多くの町民の方からご意見をいただくため、会議の様子(傍聴)や会議録の公開を行いながら、検討しております。</p>	<p>左に同じ</p>
②	<p>川島町は周辺を川に囲まれている町なので、しっかりと検討して水害にも強い庁舎にしてほしい。</p>	<p>新庁舎建設検討委員会では、一級建築士のかたや県の防災担当のかたにも委員に入っただき検討しています。川島町は特に水害を考えなくてはならないので、検討委員会へも意見を伝えたいと思います。</p>	<p>庁舎の建設規模と同様に、建築高さも基本設計・実施設計の中で検討してまいります。</p> <p>もちろん、検討に際しては水害ハザードマップなど川島町の特性を十分に加味して行ってまいります。</p>
③	<p>当初、市町村合併は避けて通れないと言っていたが、合併を考えて庁舎を作らなくてよいのか。</p>	<p>合併については、川越市の考えでは1市1町の合併ではなく、政令市を目指した広域での合併ということもあり、なかなか進みませんでした。例え合併したとしても庁舎は必要でありますので、十分考えた上で進めていきたいと思えます。</p>	<p>左に同じ</p>
④	<p>検討委員会の会議録では、特に建設場所など、基本構想から逸脱した意見も出ているようだが、しっかり構想を踏まえた上で議論してほしい。</p> <p>また、新庁舎では町民にとっては、トイレが大事な要素だと思う。使いやすくスペースのあるきれいなトイレを作ってほしい。</p>	<p>建設場所や規模については現在、検討委員会で検討を重ねております。また、新庁舎の参考にするため、視察等も予定しています。なお、ホームページ等でも皆さんからご意見を募集していますので、ご利用いただきたい。</p> <p>また、トイレについて、現状ではスペースもなく不便な状態となっています。新庁舎では、しっかり検討が必要な部分であると考えています。</p>	<p>基本設計・実施設計の中で検討してまいります。もちろん、トイレ等の部分も基本設計のなかで利用者の視点に立って検討してまいります。</p>
⑤	<p>新庁舎は早く作ってもらいたいと思っている。他のまちへ行っても川島のように古い庁舎はありません。今後の具体的なスケジュールはどのようになっているのか。</p>	<p>現在は、検討委員会で場所や規模といった基本計画をまとめているところです。その後、基本設計、実施設計、工事着手となりますが、実施設計までは約1年かかりますので、その後、工事着手となります。計画策定にあたっては、会議の様子や会議録の公開を行いながら、さまざまな意見をいただきながら進めていきます。</p>	<p>建設時期につきましては、平成25年度基本・実施設計、平成26年度建設工事着手、平成27年度完成を目指してまいります。</p>

	質問事項	答弁要旨	行政に反映された事項及び対応結果
⑥	<p>インター周辺は人口密度も高く中心地である。庁舎は町の顔ともなるので、新庁舎は、より目立つ場所にあるのも大切だと思うが、どのように考えているのか。また、3つの候補地があるようだが、インター周辺では、用地も必要でスケジュール的に問題がでてくると思うが、どのように考えているのか。</p>	<p>新たな場所の場合には、用地の取得や現在の場所の跡地利用などの問題もあるので、それらを含め、建設場所は現在も検討をしています。みなさんのご意見を伺いながら庁舎建設検討委員会で検討し、今後の考えをまとめていきます。</p>	<p>「建設位置」につきましては、「コミュニティセンター周辺」と決定いたしました。 「インター周辺」については、現状で町有地はないため、用地の全部を新規に買収しなければならず多額の費用を要します。 一方、「コミュニティセンター周辺」には、既に新庁舎計画敷地の面積を確保できる空地があり、用地買収費は発生しません。 これらのことから、上記の結論に至ったものです。</p>
⑦	<p>検討にあたっては町議員はどのくらいかわっているのか。住民の代表である議員の意見は重要ではないのか。</p>	<p>議員については、議会内部で全議員による庁舎建設協議会を設置し、町の委員会と並行して協議しています。協議会での意見を3名の議員が代表として委員会に参加し、発言することで、議会の意見もしっかり反映していると考えます。なお、議会では他町の庁舎を視察研修したと伺っています。</p>	<p>左に同じ また、最終的な決定に際しては、1月に開催しました臨時議会において、町の考え方及び庁舎設計に関連する補正予算を全員賛成で可決していただきました。</p>

(2) 自主防災組織の育成支援について

⑧	<p>自主防災の組織化にあたり、地元でのつながりが大事だと思うが、地域の組合に入らない人もいる。町からも加入促進ができないか。</p>	<p>区長会では、ぜひ自治会に入ってもらようよう転入者の加入促進を行っています。引き続き、区長さんを通じて声掛けをしていただければと思います。町としても地域のかたの協力をいただきながら加入促進をしていきたいと思ます。</p>	<p>左に同じ</p>
---	---	--	-------------

(3) その他

⑨	<p>徒歩橋から圏央道付近の橋までの間に犬の訓練施設のようなものが2か所、模型飛行場のようなものが4か所ぐらいあるが、町は把握しているのか。農地を使っているのかわからないが、柵もないようなところでの大型犬の訓練や、飛行機がすごいスピードで広範囲を飛んでいてとても危険に感じている。</p>	<p>先日、生産調整の調査作業のときに現地を確認しましたので、早急に調べて対応させていただきます。ラジコン飛行機の件も何回か注意しておりますが、引き続きしっかりと対応をさせていただきます。</p>	<p>地権者に確認し、口頭で止めるように伝えました。引き続き、確認してまいります。</p>
---	--	--	---

	質問事項	答弁要旨	行政に反映された事項及び対応結果
⑩	<p>介護保険にお世話になっているが、介護保険や後期高齢者医療の保険料が上がり、年金だけでは生活が苦しい状況です。四国徳島の上勝町では高齢者による「葉っぱビジネス」により所得があり、高齢者でも十分生活できている。川島町では朝市事業を行うとのことだが、高齢者が庭先の野菜を出荷して少しでもお金になれば張り合いにもなるので、ぜひ、高齢者が出荷できるような事業をお願いしたい。</p> <p>また、現在、週に2回リハビリをするため、近隣市に通っているが、近くの平成の森病院などでも受けられるようにしてほしい。</p>	<p>朝市事業は、現在、実施に向けて進めております。農協へ出せない方への対応も考慮し、出荷希望のある方へはスペースを設けて対応したいと考えております。なお、野菜は時間を置かずに出せるような体制にしたいと考えています。</p> <p>なお、リハビリの件については、医師との会合の機会にも協力していただけるよう話をしていきたいと思っております。</p>	<p>9月より、パスコ東側で朝市を始めましたが、出展者が少ないので、農家の方々に周知（PR）してまいります。</p>